

さいたま市長メッセージ（令和3年1月27日）

みな 皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

きんきゅうじたいせんげん はっしゅつ 緊急事態宣言が発出されてから、3週間が経過します。

ほんし 本市では、1月25日までの1週間で、3,131件の検査を実施し、
しんきょうせいしゃ めいかくにん 新規陽性者が322名確認されています。1月18日までの1週間の547名
くら 比べ、やや減少傾向にあります。

しみん みなさま いんしょくてんとう じぎょうしゃ みなさま ふようふきゅう がいしゅつじしゅく
市民の皆様や、飲食店等の事業者の皆様、不要不急の外出自粛や
えいぎょうじかん たんしゅく きょうりょく ふか かんしゃ
営業時間の短縮にご協力いただき、深く感謝いたします。

くに きんきゅうじたいせんげん かいじょ めやす ぶんかかい しめ かんせんじょうきょう
国は、緊急事態宣言の解除の目安を、分科会が示す感染状況における「ス
テージ3」相当としています。ステージの指標には、しんきょうせいしゃすう
新規陽性者数のほか、
PCRけんさ ようせいりつ じんこう まんにん りょうようしゃすう そうごうてき
PCR検査の陽性率、人口10万人あたりの療養者数などがあり、総合的に
はんだん
判断するとしています。

しんきょうせいしゃすう きじゅん しゅうかん めいじょう そうとう
新規陽性者数の基準では、1週間あたり198名以上がステージ3相当と
されており、さいたま市は、ステージ3ではあるもののかなり高い水準とな
っています。

また、1月26日時点で、りょうようしゃすう めい
療養者数は1,462名で、ステージ4の指標を
おお こ うち にん じたくりょうようしゃ
大きく超えており、その内の1,230人は自宅療養者であることや、
にゅういんちゅう かた じゅうしょうしゃ めい おお しんぱい じょうきょう つづ
入院中の方も重症者が9名と多く、心配な状況が続いています。

ひ つづ き ゆる かんせんぼうしさく てっぺい たいせつ
引き続き、気を緩めることなく、感染防止策を徹底することが大切です。

このような中、ほんし いじょう ひと せつしよくきかい へ ふようふきゅう
このように、本市は、これまで以上に人との接触機会を減らし、不要不急
がいしゅつじしゅく てっぺい あら こんしゅう がつ にち げんそく
の外出自粛を徹底するため、新たに、今週から2月7日まで、原則、
おくないしみんりようしせつ きゅうかん ししゅさい ちゅうしまた えんき
屋内市民利用施設を休館とし、市主催イベントを中止又は延期することとし

ました。

市民^{しみん}の皆様^{みなさま}には、さらなるご不便^{ふべん}をお掛け^かすることになりますが、一日^{いちにち}でも
早く^{はや}、感染^{かんせん}拡大^{かくだい}を食い止^くめるために、ご協^{きょう}力^{りょく}をお願^{ねが}いいたします。